



大好きな仕事で、ずっと働けるっていいよね。



## 基本理念

# すべての人が自然に 笑顔になるための環境づくり

- 1、明るく、仲良く、楽しい人間関係の構築
- 2、恒常的な組織改革、チームワークの徹底
- 3、地域福祉創造へのあくなき挑戦

## 沿革

昭和 60 年 (1985)	社会福祉法人「みずうみ」設立
昭和 61 年 (1986)	特別養護老人ホーム「うぐいす苑」開設
平成 5 年 (1993)	ケアハウス「はなうみ苑」開設 法吉デイサービスセンター開設 法吉ヘルパーステーション開設 法吉在宅介護支援センター開設
平成 10 年 (1998)	法吉訪問看護ステーション開設
平成 11 年 (1999)	老人短期入所施設「すまいる苑」開設 すまいるデイサービスセンター開設
平成 12 年 (2000)	みずうみ支援センター開設
平成 13 年 (2001)	特別養護老人ホーム「はくろく苑」開設 身体障害者療護施設「シリウス苑」開設
平成 14 年 (2002)	みずうみ保育園開園
平成 16 年 (2004)	特別養護老人ホーム「すまいる苑」開設
平成 17 年 (2005)	みずうみ第 2 保育園開園
平成 23 年 (2011)	企業内保育園開園
平成 24 年 (2012)	障害者支援施設「シリウス苑」名称変更
平成 26 年 (2014)	地域密着型特別養護老人ホーム「あさひ乃苑」開設 地域密着型多機能型居宅介護「あさひ乃苑」開設 指定相談支援事業所「山の花」開設
平成 29 年 (2017)	公益事業開始

## 法人概要

設置運営主体／社会福祉法人みずうみ

理 事 長／岩本 雅之

所 在 地／島根県松江市西法吉町 36 番地 1

事 業 内 容／社会福祉事業

(第1種社会福祉事業、第2種社会福祉事業、公益事業)

## 事業所一覧

### 法人本部

〒690-0861 松江市法吉町 626-1(すまいる苑内)  
TEL 0852-27-3443 FAX 0852-27-4301

### 秘書課

〒690-0860 松江市西法吉町 36-1(うぐいす苑内)  
TEL 0852-27-3400 FAX 0852-27-3402

### 🏠 運営事業(高齢者福祉)

#### 特別養護老人ホームうぐいす苑(特養50・短期8)

〒690-0860 松江市西法吉町36-1  
TEL 0852-27-3400 FAX 0852-27-3402

#### ケアハウスはなうみ苑(50)

〒690-0860 松江市西法吉町35-20  
TEL 0852-27-5100 FAX 0852-27-5105

#### 特別養護老人ホームすまいる苑(特養100・短期24)

〒690-0861 松江市法吉町626-1  
TEL 0852-55-8969 FAX 0852-21-7700  
TEL 0852-27-4300 FAX 0852-27-4301(短期専用)

### 👤 運営事業(地域密着)

#### 地域密着型サービス事業所あさひ乃苑

(特養29・多機能 通い・泊り・訪問)

〒690-0121 松江市古志町191-10  
TEL 0852-61-1154(特養) FAX 0852-61-0054  
TEL 0852-61-0540(多機能)



○はなうみ苑



○シリウス苑



○うぐいす苑



○すまいる苑



○あさひ乃苑

### 🏠 運営事業(在宅)

#### みずうみ支援センター

TEL 0852-27-8816

#### 法吉デイサービスセンター

TEL 0852-27-8893

#### 法吉ヘルパーステーション

TEL 0852-25-5403

#### 法吉訪問看護ステーション

TEL 0852-27-2400

FAX 0852-27-2420

#### すまいるデイサービスセンター

TEL 0852-27-4300(すまいる苑内)

#### すまいる地域交流ホーム

うぐいす地域交流ホーム

### ♿ 運営事業(障がい福祉)

#### 障害者支援施設シリウス苑(障害40・短期4)

〒690-0861 松江市法吉町624-1  
TEL 0852-27-4700 FAX 0852-27-9030

### 公益事業部

#### 公益連携課・カフェ太郎課

〒690-0860 松江市西法吉町 36-28(法吉村内)  
TEL 0852-60-6305 FAX 0852-31-1357

#### カフェ次郎食堂

〒690-0001 松江市東朝日町102 NTT 島根ビル  
TEL 0852-22-2323 FAX 0852-61-2323

#### 指定相談支援事業所山の花

TEL 0852-31-8087  
FAX 0852-21-8087

### 👤 運営事業(児童福祉)

#### 松江市認可 みずうみ保育園(60)

〒690-0861 松江市法吉町 627-5  
TEL 0852-24-2525 FAX 0852-24-2527

#### 松江市認可 みずうみ第2保育園(60)

〒690-0861 松江市法吉町 722-4  
TEL 0852-31-5545 FAX 0852-31-5546

### 👤 福利厚生施設

#### みずうみ企業内保育園(定員10)

TEL 0852-32-7060(みずうみ保育園隣接)

#### 職員宿舎プラザみずうみ(18室)



○みずうみ保育園



○みずうみ第2保育園

# 介護士

Care Worker



## 「ありがとう」の笑顔を、何よりの励みに。

みずうみの介護士は、基本的には2つの特別養護老人ホームや地域密着型サービス事業所、障害者支援施設のいずれかでの勤務となります。働く方の事情にあわせて、勤務シフトやお休みなどを職場全体でフォローアップする風土が育まれていますので、結婚や出産などを経ても、慣れ親しんだ環境の中で働き続けることが可能です。利用者様と長きに渡って一緒に過ごすことで、介護の本質を肌身を感じる機会も多くなります。

自分が笑顔になれるから、相手も笑顔になれる。  
長く働けるから、ますますこの仕事が好きになる。

公益事業部 副部長 堀田 聡 平成13年/入社

法吉デイサービスセンター 主任 堀田 優子 平成14年/入社

3人のお子さんを育てながらみずうみで長年働いている堀田夫妻。  
出逢いもこの、みずうみでした。

「介護の仕事は大変ですけど、支えてくれる仲間や職場に恵まれています」と語るのは、夫の聡さん。

「子どもが小学校に入学するまでは夜勤なしで働けます」と妻の優子さん。  
育児休暇もその都度取得し、しっかりと子育てが出来たと言います。

「これからもここで働き続けたいですね」と  
2人とも素敵な笑顔で語ってくれました。



### 働き続けられる理由: その1<気の置けない仲間>

聡さんが、みずうみで仕事を続けられる理由のひとつは、高校時代から親しんできたソフトボールと一緒に楽しむ仲間がいること。大会で常に上位に入るほどの実力派揃いの仲間と一緒に、現在は指導者として定期的に練習や試合に参加しています。奥様と子どもたちは頼もしい応援団。そんな家族がみずうみには沢山集まっています。

# 保育士

Nursery Teacher



## 学び続けられる、成長し続けられる職場。

みずうみの保育士は、2つの保育園や職員向けの企業内保育園、いずれかでの勤務となります。勤務シフトも無理ない形で生まれ、お休みもしっかりと取れるように配慮したり、外部講師を招いての職員研修なども定期的実施するなどできるだけ長く、保育の現場に居たい人のための環境づくりに力を入れていきます。また各保育園間の交流行事をはじめ、各種季節行事も多いので子どもたちだけでなく、職員同士の交流も盛んなことがみずうみの特色です。



子どもたちが成長する姿を実感できるのが楽しい。  
ストレスが溜まらないのは  
子ども好きだからだけじゃない。

みずうみ保育園 保育士 木村 翔 平成22年/入社

中学時代に出身保育園に遊びに行ったことがきっかけで、保育の道に進んだ木村さん。20歳でみずうみに入社し、ふたつの保育園での勤務を経験してきました。「服が着れるようになったり、トイレが1人で出来るようになったり、そんな成長のひとつコマを実感した時が、一番うれしいですね」と目を細めて語ってくれました。仕事は「思っていた以上に事務作業も多い」そうですが、辛いと思うことは少ないとか。その理由は「きちんと休みを取って、メリハリのある毎日を過ごせる」ことと「職員同士がお互いを理解しあって、支え合っている」からなんだそうです。



### 働き続けられる理由：その2<年間休日は120日>

みずうみの保育士は年間120日間のお休みが約束されています（一部の職場を除く）。また希望に応じて、平日休みが取得しやすいよう、職員同士で助け合う風土が育っているのが何よりの自慢です。木村さんの場合は毎週日曜日と祝日は必ずお休み。彼が「結婚して家族を持っても続けられそう」と語る理由はそんなところにも。


# ホームヘルパー

Care Attendant



## グループ制で支え合いながら、無理なく働く。

みずうみのヘルパーは、現在、3つのグループ分けを行って、グループごとに1人の利用者さんに全員がローテーションで接するスタイルを採用しています。これは、1人のヘルパーに全ての負荷がかからないようにするためと、計画的に休みが取れるようにするための工夫です。グループ制にすることで、1人で抱え込まず、仲間で問題の解決にあたることができ、その結果、思いやりとチームワークのある職場環境が実現できています。ストレスなく安心して働けること、それが介護現場には必要だと考えています。



自分の力が試される訪問介護だけど  
頼りになる仲間たちがいるから  
心強いんです。

法吉ヘルパーステーション チーフ（サービス提供責任者）  
安部 直美 平成19年入社

実は安部さん、2人目の子どもが出来たときに転職も考えたそうです。でも、みずうみの風土が自分に合うと、時間の融通が利くヘルパーとして続けることに。自分と同じように、子どもを育てながら働いてきた先輩ママが職場に多く、新人ヘルパーの自分にも「私もそうだったから」と理解があるのだそうです。

訪問先で1対1の介護は、責任重大で大変なことも多いけれど利用者さんと最も近い距離で接することができる大事な時間でもあります。仲間の手厚いサポートに支えられ、今日も彼女は出かけていきます。

### 働き続けられる理由：その3<充実したキャリアサポート>

みずうみでは各部署での研修が充実しています。たとえばヘルパーステーションでは、毎週ミーティングを実施しサービスの質を高めるために事例や対応方法の共有を行ったり、外部研修に参加したスタッフが講師になり職場内研修を実施しています。近年は障がい者介護ニーズも高まっており、その分野の学習機会も増えています。

# 看護師

Nurse



## 病院と違うのは、そこに医師がいないということ。

介護現場での看護師の、もっとも大きな特徴は、病院のように、そこに医師が常駐していないケースが多いということです。そのため、看護師には利用者ひとりひとりの日々の健康管理と、体調の不良をいち早く見極める知識や経験が求められます。そのためには、日ごろからの利用者さんとのコミュニケーションを大切に、利用者さんが気軽に体のことを相談できるような関係を構築し、弱音や不安もわがままも受け止められる看護が求められます。



病院の看護師よりも  
責任は重い気がします。  
でも、暮らしの中に寄り添う看護は  
心豊かになれますよ。

特別養護老人ホームうぐいす苑 主任 吉岡 朱美 平成15年/入社

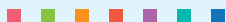
総合病院の看護師を経て、平成15年にみずうみにやってきた吉岡さん。  
2人のお子さんを育てながら、現在は看護主任を務めています。  
「ここでの看護は“医療”というよりは、やっぱり“介護”なんですよ」と語ります。  
病院の患者さんは、治すことを目的に入院・通院してこられますが  
介護の現場には治療だけでなく、普段の“暮らし”があります。  
利用者さんが病気と上手く付き合っていけるようサポートする看護。  
それが自分に合うのか「このままずっと続けたいですね」と彼女は笑います。

### 働き続けられる理由：その4<さまざまな休暇制度>

子育て真っ最中のスタッフが多いみずうみには、いざという時に活用できる休暇制度が充実しています。出産の際の育児休暇は、女性だけでなく男性にも用意されていますし、子どもや家族が病気になったときの看護休暇制度もあります。また、時間休という形でのお休みも取得できるので、仕事と家庭を両立しながら頑張れるのです。

# 調理師

Cook



## 自分たちの施設で調理する、そのこだわり。

みずうみの各施設では、委託でなく施設での調理にこだわっています。豊かな暮らしに美味しい食事が欠かせないのは、介護の現場でも同じ。朝昼晩の日々の食事はもちろんですが、年に数回ある行事食も、楽しく思い出に残るものにする工夫を怠らないようにしています。「やっぱり、みずうみは食事が美味しい！」その声を聴くために、各施設の調理師同志で連携を取ったり、栄養士と一緒に献立を考えたりしながら、旬の食材を取り入れた食事を提供しています。

素直な感想を聴かせてくれる人たちに  
囲まれていること、それは料理人にとって  
腕をあげる最高の環境ですね。

公益事業部 副部長 日野 義正 平成17年/入社

アルバイトで飲食店の厨房を経験し、料理を提供する仕事にあこがれて本格的に調理師の人生を歩み始めた日野さんが、ホテル勤務などを経てみずうみにやってきたのは、平成17年のことでした。

日々の食事だけでなく、行事食にも力を入れているみずうみでは「料理に対する利用者さんの声がダイレクトに聴けるのがいい」と彼は言います。

また「和洋中のあらゆるジャンルのベテラン料理人との交流は食にこだわるみずうみグループだからこそ得られる環境ですね」と教えてくれました。



### 働き続けられる理由：その5<無理のない勤務体系>

日野さんがみずうみに転職を決めたきっかけのひとつは、安定したシフトで仕事ができることでした。いろいろなパターンがあるシフトは、基本8時間。遅いシフトでも20時には終わる勤務体系になっています。お休みも月10日は確保できるので、プライベートな時間も十分に楽しみながら、調理の技を追及することができる環境です。



# 管理 栄養士

Nutritionist



## 施設の中で働くか、そうでないかで大きく違う。

管理栄養士は、現場で食事を摂る人に近いほどいい、と考えています。データを読み取って、科学的な根拠に基づいて献立を考える以上に、食べる“人”の顔を見て、声を聴いて考えることが大事だと思いませんか？そして、それは自分の成果をダイレクトに感じることも可能にします。みずうみでは、調理スタッフとの信頼関係を築く意味でも、最初の1年間は調理の現場も経験してもらうようになっています。これもまた、充実した厨房設備のあるみずうみだからこそ出来ることです。

食べたい食事は、一人ひとり違います。  
それを見つけて喜んでもらえた瞬間が  
何よりも嬉しいです。

特別養護老人ホームすまいる苑 管理栄養士 チーフ 嶋本 江梨子 平成22年/入社

たくさんの利用者さん一人ひとりに向き合っ、コミュニケーションを深めながら365日の献立を調理師さんたちと考えたり、理想の食材を探し出して手配をするのが嶋本さんのみずうみでの役目です。

「体にいいというだけでなく、美味しく食べてもらう」というのが、彼女のポリシー。常に現場で、実際に食事を摂る利用者さんと接することができる環境は管理栄養士にとっては大きなアドバンテージ、彼女はこう教えてくれました。「面と向かって『美味しかったよ』と言ってもらうと自信につながりますね」



### 働き続けられる理由:その6<企業内保育園の併設>

嶋本さんのように小さな子どもを持つ職員が多いみずうみでは、職員の子どもの預かりを施設内で実施しています。利用料金は無料で、仕事の合間に様子を見に来れるから安心と好評です。今後も、お預かりできる日を増やすなど、子育て世代のママたちの働きやすい環境づくりを積極的に進めていく考えです。

# 作業療法士

Occupational Therapist



## 社会復帰のためのサポートを、心身両面から。

作業療法士は、その方が生き生きとした生活を送れるよう、日常生活、遊び、仕事など様々な「作業」を通して、豊かな生活づくりをお手伝いします。そのために、その方の人生に寄り添いその方の抱える悩みや要望を汲み取っていくことが重要です。まずは、心を開いてもらうことから。そのためには時間も必要になります。障がいと折り合いをつけながら創る、より良い今とこれからの生活。みずうみでは、長くトータルにリハサービス提供できる環境が整っています。

心と体を元気にするリハビリテーション。  
そのためにはまず、自分が笑顔でいれる  
環境って大事です。

リハビリテーション科 堀江 喬子 平成26年/入社

作業療法士として働く堀江さん。専門学校を卒業後、病院に勤務。結婚後、子どもを授かり土日勤務のあるご主人と家事や育児の分担、家族の将来を考え、自宅から近いみずうみへ転職しました。転職のきっかけとなったのは、実際に子どもを育てながら働く先輩職員の温かい言葉でした。「子育てするならここがいいよ。」と。「女性が多く、アドバイスをしてもらったり、自分の気持ちを分かってもらえそう」仕事の上でも、施設や在宅でのリハビリテーションの必要性を感じていました。自分自身もスキルアップできる職場です。「何よりも家族を大切にしながら、好きな仕事ができるっていいですね。」家族や利用者さんの笑顔に癒されながら、彼女も自然に笑顔があふれます。

### 働き続けられる理由：その7<家族ぐるみの職員交流>

みずうみの職員たちは、家族ぐるみでのお付き合いが盛んです。定期的に各施設で行われるイベントや企業内保育などもそうですが、毎年実施する日帰りの職員旅行には、子どもさんも一緒に参加される方が殆ど。子どもたちも学校以外の友達も出来るので、毎年のように楽しんで参加していただいています。

# 社会福祉法人みずうみの人材育成とは

社会福祉法人みずうみは、「すべての人が自然に笑顔になるための環境づくり」の理念に基づき、働く職員が人間性を豊かにしながら、心身共に健康で、将来にわたって充実した職場生活が送れるよう、福利厚生や就業条件などの職場環境を整えながら職員の成長を支援し、愛を持って接し育成を図っていきます。

みずうみで働いて良かったと思えること、そのことが、みずうみが係わるたくさんの人たちの幸せにもつながるからです。

## 職員研修では、人間性や組織性、専門性を高めます。

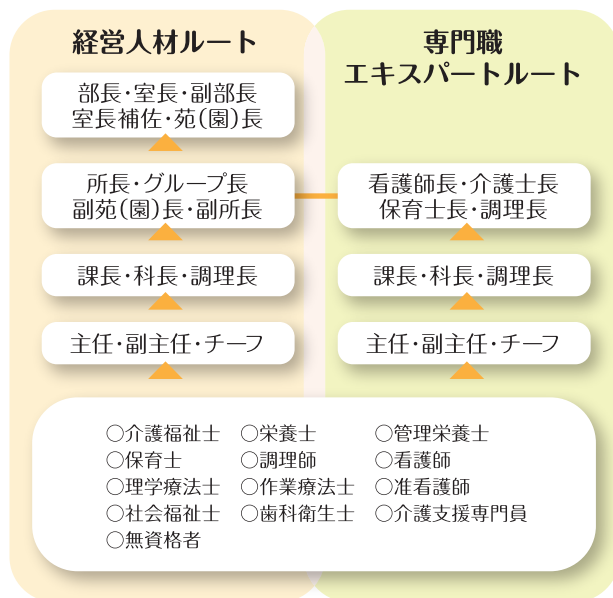
### ●職員研修の例

新人職員研修(新卒など)	入社前研修(他職種合同、法人概要、基本理念) 階層別研修(社会人としての基礎) 試用期間(6ヶ月間、プリセプター制度)
2年目研修	階層別研修(チームワーク)
中堅研修(3年以上)	階層別研修(OJT)
指導者研修(チーフ・主任)	階層別研修(ことば、多面的思考)
管理職研修	階層別研修(組織運営)
中途職員研修	法人概要、基本理念

## 委員会活動を通して専門性を高め、チームワークを養います。

### ●委員会活動

- 介護士職能委員会
- 調理部職能委員会
- 研修委員会
- 看護師職能委員会
- リスクマネジメント委員会
- 広報委員会
- ケアマネジメント委員会
- 障がい者サポート委員会
- 安全衛生委員会
- 口腔ケア委員会



人材環境室 武田 英俊

### 担当者からのメッセージ

私は、身体障害者であった祖母の人に対する思いやりを尊敬し、人の為にならできる仕事ではないかと、みずうみに就職しました。

入社以来、みずうみは、自分にとって存在意義、価値が実感できる場所となりました。現在は働く人と職場、ご利用者など、人と人をつなぐ橋渡しの役割ですが、今後も広く誰かの役に立ちたいと思っています。皆さんとお会い出来ることを楽しみにしています。



## みずうみで働く方々の 子育てをサポートします。

### 社会福祉法人みずうみ 企業内保育園

みずうみの職員が安心して仕事と子育ての両立ができるよう支援し、保護者が業務に従事する間、子どもたちが家庭的な雰囲気の中で、ゆったりと楽しく過ごせる事を願い福利厚生の一環としてつくられました。



## みずうみで働く方々の ための施設です。

### 社会福祉法人みずうみ 職員アパート PLAZA みずうみ

職場に車で約7分の場所に位置し、「みずうみ」に勤務する職員のためのアパートです。家賃は月額20,000円です。

## 職場見学会のご案内

社会福祉法人みずうみを皆様に  
知っていただくよう、見学会を開催します。  
この機会に是非ご参加ください。

福祉の仕事ってどんなことをするの？  
みずうみの特色は？  
どんな人が働いているの？

皆さんの先輩たちが働く姿、そして職場を実際に  
見て「働くイメージ」をもつことができます。

### 場所

特別養護老人ホーム すまいる苑 研修室  
島根県松江市法吉町626-1

### 内容

- 各事業所の見学
- 先輩職員からの仕事や職場の紹介
- 昼食(当日のご利用者、園児提供の食事)
- 宿舎見学(希望者対象)

詳しくは、WEBで検索!

みずうみ 松江

検索

毎年たくさんの学生の皆さんに見学いただいております。ご参加お待ちしております。



社会福祉法人

みずうみ

Mizuumi Social Welfare Co.

〒690-0860 島根県松江市西法吉町36-1  
TEL:0852-27-3443/FAX:0852-27-4301

<http://www.mizuumi.jp/>

[f https://ja-jp.facebook.com/mizuumi21](https://ja-jp.facebook.com/mizuumi21)

みずうみマスコットキャラクター

み〜ちゃん

性格: のんびり屋  
好物: 日本茶  
趣味: 日なたぼっこ



う〜ちゃん

性格: あわてんぼ  
好物: きゅうり  
趣味: おさんぽ